

豊田市議会議員 皆様の声を市政に！

鈴木

たかひで

ヤル気！
元気！
鈴木！

Vol.36

皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃は格別のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

私の近日の活動としては、6月定例議会への対応として議案調査や一般質問作成の他、「警察署や豊田加茂建設に対する要望・意見交換会」にむけた準備や、豊田市に対して提出する「令和7年度に向けた政策要望」の立案と議論、また、多くの方から頂く地域での困りごと「くらしの相談」に対する市への要望と調整に取り組むなど、皆様に支えられながら充実した活動をさせていただいています。

さて、6月議会では、197事業に対し総額75億円の補正予算が上程されました。その中には「不登校児童生徒へのオンライン支援の充実」など、私が一般質問や「令和6年度に向けた政策要望」などを通じて取り組んだ内容も含まれており、一定の成果とやりがいを実感しています。

今後も皆様のご意見を伺いながら、「魅力あるまちづくり」に取り組んでまいります。何卒、変わらぬご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。

会派活動

政策要望への回答



昨年に要望した令和6年度に向けた政策要望に対する回答を得ました。要望に対しては積極的な回答を得ることが出来ました。6月の補正予算に織り込まれた事業もあり、今後の取り組みを注視していきます！

常任委員会

環境福祉委員会



令和6年度に所属する常任委員会の所属が決まりました！環境福祉委員会は高齢社会への適応、福祉・医療の充実、カーボンニュートラルへの対応など、重要な課題を扱います。しっかりと取り組みます！

活動写真

直近の活動を写真で報告します！



桜まつり。満開の桜の中で皆さん楽しまれていました！写真は太田市長と！



中学校の体育祭。とにかく一生懸命な生徒さんに元気のおすそ分けを頂きました！



とよたビジネスフェア。地域産業の技術力の高さを実感してきました！

鈴木たかひでへ皆様のご意見・ご要望・お困りごとをお寄せください！

事務所：豊田鉄工労働組合内
住所：細谷町4丁目50番地 Tel/Fax：28-8437
自宅：西広瀬町登り256番地 Tel：090-3453-5316



@SUZUKI_TAKAHIDE

鈴木たかひで

6月定例議会への取り組み（発言した質問・意見など）

一般質問

内容の一部紹介

「世界ラリー選手権の成功を目指して」をテーマに一般質問に登壇！

昨年本市で開催した世界ラリー選手権は、沿道応援等も含め53万人以上の方に楽しんでいただき、また山間地域の振興の他、経済波及効果126億円、メディア露出効果として約104億円など大きな効果が得られました。今回の質問では昨年度の課題点を洗い出しながら、今年のWRCを一層成功に導き、まちづくりに活かすことを目的に質問をしました。

Q. 質問

豊田スタジアムの収容力が高いため、去年は満席にできなかった。
チケット価格の見直しや教育・福祉の視点で招待を提言するが考えは

A. 答弁

スタジアムのチケット価格は昨年空席が目立った1階指定席を1万円以下に下げる検討をしている。一方で人気の高かった自由席については上げを予定しており満席を目指す。観戦招待については子どもたちを中心に対象者の拡大をしたい。また、市内の高校生を対象に観戦招待を検討している。



動画で一般質問が視聴できます。

Q. 質問

ラリーをまちづくりに活用するためには継続した取り組みが必要である。
2026以降の大会誘致も含め今後の方向性は

A. 答弁

令和8年以降も大会の誘致を目指したいと考えるが、様々な困難があるため課題を精査し年内には結論をだす。また、「ラリーのまちとよた」としてまちづくりに活かすため、ラリージャパンの他、関連のラリーイベントを開催し、まちの魅力向上に努める。

議案審査

注目する施策紹介

骨格予算として編成した当初予算の肉付けとして197事業に75億円の補正予算を計上し、市民の暮らしを応援します！

1. 通学に困難を抱える児童・生徒への支援

その1. オンライン支援の充実（600万円）

自宅にいながら、こころの相談や学習など、パークとよたの支援が受けられるようオンラインスタジオを整備します。

その2. はあとラウンジ機能の拡充（9,150万円）

教室へ入るのが難しい児童生徒への相談体制を充実するため、支援員の増加するほか、足助地区・保見地区にサテライトを開設します。

これまでの取り組みが実現しました！

これまで一般質問での要望や要望書の提出を通じて取り組んできた内容が実現しました！今後も施策の更なる充実に取り組みます！

不登校に関する一般質問動画



2. 水素戦略の策定（3,000万円）

発言した意見

水素戦略の評価ポイントは官民連携。水素社会に関する市内産業の強い関心と高度な技術力を活用しながら、市もその一翼を担い、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを期待して賛成。



カーボンニュートラル社会の実現に向けて、「つくる」「はこぶ」「つかう」を軸にした水素戦略を策定します。

3. 商店街等プレミアム商品券発行補助金（2億円）

発言した意見

地域経済の活性化はもとより、近年の物価高騰により生活に不安を抱える市民に対する社会的支援につながるものとして賛成！



※チラシは昨年のものです

市民の暮らし応援と商業の活性化を目的として、商店街等の商品券発行に係るプレミアム分と事務経費を補助します。

4. トイレカーの導入（2,750万円）

発言した意見

能登半島地震をはじめ、過去の災害時にはトイレ問題が深刻化した。こうした問題の一助になるものと期待。また、平常時にもイベント時など、有効的に活用することを期待して賛成。



災害時に備え、機動的な対応が可能なトイレカーを3台導入します。（トヨタ自動車、新明工業、メイダイのトイレカーを導入します。）

5. 古瀬間聖苑の予約システムの導入（685万円）

発言した意見

火葬需要の高まりに対する備えとなる。また、システムの導入により地域社会の安定と死者の尊厳を守ることにつながり賛成！



・重要な高い時間帯を市民優先とす等の案を検討します。
・DXにより24時間予約が可能となります。（個人は電話も可能）

将来の火葬場の逼迫を見据え、市民優先制度とDXによる利便性向上を目的に予約システムを導入します。
※優先枠には協定を結ぶ、みよし市民を含みます。